

## 長野松代 鳶岩ボルダー&金井池ボルダー

2018.3.9 rctK

今年は故あり1月から3月初めまでの長期間を長野の実家で過ごすことになった。数日の帰京時に東京近郊でボルダリングを幾ばかりか楽しんだが、実家では近場のボルダーも大雪で閉ざされてしまい、除雪なども大変で、遠くまで出かける時間も気力も十分なものではなかった。

そうこうするうちに2月になり、降雪量も減少し晴れ間も多くなったので、空いている時間に以前訪れた長野の松代周辺のボルダーに出かけてみることにした。

予想通り、長野松代周辺は、山の北面には雪が残るものの、南面は乾いた山の斜面となっており、先ず2年前にちょっと開拓した鳶岩ボルダーを再訪してみた。トライ後、昨年登った尼巖山方面にボルダーを探しに行ってみると、尼巖山周辺では良いものが見つからなかったが、戻る途中で、松代の柴地区付近で山の斜面に岩が沢山見えたため山際まで確かめに行ってみる。すると、金井山城の尾根の末端にある金井池の南側に小さなボルダーを2つ発見する。その後暫くして、半日ほど時間が取れた時に再度訪れて掃除をして登ってみる。

難しい課題は設定できなかったが、冬でも登れるボルダーとして、鳶岩ボルダー・ハイウェイロックの追加課題と金井池ボルダーを紹介する。

鳶岩のアクセスとアプローチについては、2年前の記録を参照。

金井池ボルダーについては、車で松代市街地から北に国道403号線を「柴」交差点に向かうと、セブンイレブンとGSエネオスが並んでいるので、その間の道路を山側に入っていく。右に中部労働技能教習センターがあるので、左に曲がり山沿いに道路を進むと、クランク状に曲がる向こうに金井池が見える。ボルダーはその池の手前の山際にある。車は道路横のスペースに適当に置けるが、この周辺は教習センターの敷地内のようなので、迷惑にならないよう置く必要あり。ボルダーの近くにある石材や土管、土砂、木材等は、捨てられているものではなく、教材として置かれているものようだ。

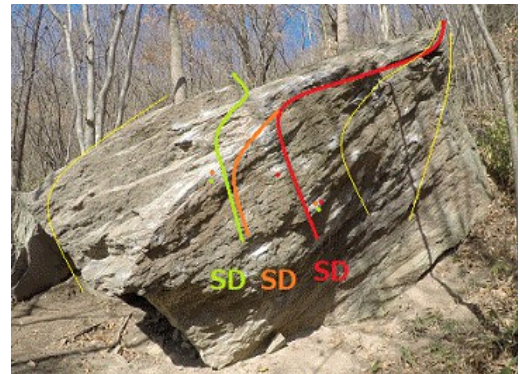
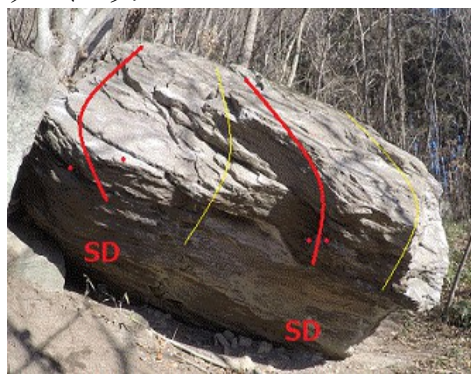
なお、ボルダー周辺にはスーパーのレジ袋に入った多量の弁当箱の空き箱やビールや清涼飲料の空き缶が捨ててあり、一応道路横まで出して数ヶ所にまとめたが、車の荷室がいっぱいになるほどのゴミなので持ち帰りは諦めた。ただ捨てるのではなく、藪の中や石の隙間などにわざと突っ込んであるので困ったものである。

### 《課題紹介》

#### ●鳶岩ボルダー・ハイウェイロック

左:南面側  
右:東面側

牡丹餅岩に行くが、未解決の課題はホールドが遠く、ランディングも傾斜しているのでトライは諦めハイウェイロックで未解決課題をトライする。



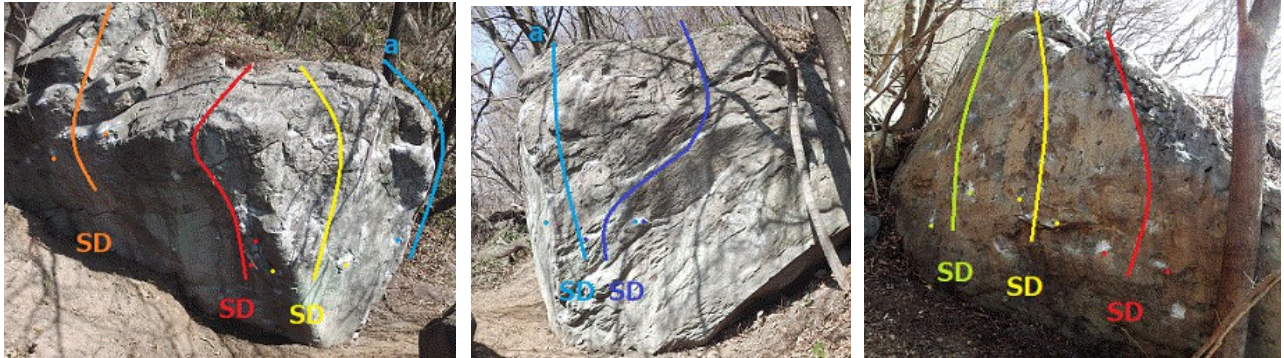
黄色細ラインは以前登った課題で、2年前の記録を参照。

南面では、2本の新課題を追加する。左の赤ラインはスタートの左手ホールドはクラック上のガバホールドをとったら、先に左足を上げないとバランスが悪く身体が左の岩に当たってしまう。右の赤ラインは甘いガバからスタート。

東面では、南面との境のカンテ辺りに、3本の新課題を追加する。オレンジと赤ラインはスタートが少し違うが、リップに出たらリップとリップ付近のホールドを使い岩の右上まで右上する。黄緑ラインはカンテを左のスラブ側に回り込んで上に抜ける。

### ●金井池ボルダー

左:A岩西面 中央:A岩南面 右:B岩



#### ○A岩

道路からは石材が積んである裏側になるので夏季などは草や樹木で分かり難いかもしれない。2m程のボルダーで、少し前傾している。一部浮石があり、また下地が石材で一部飛び出ているのでマットは必ず使用した方が良い。

課題は全てSD課題で、西面の赤と、南面の青と紺の課題がそこそこ楽しめる。

#### ○B岩

金井池のすぐ南側にある穴が沢山ある岩。

課題は全てがSD課題で、SD限定しないと易しすぎ面白味がない。